

わくわく俱楽部

江口グループ

第136号

平成30年11月発行

人生は壮大な実験である!!

江口グループ 代表取締役社長 江口 充



今

月も江口グループわくわく俱楽部のニュースレターを読んで頂きありがとうございます。10月に続き今月もフルマラソン42.195kmに挑戦します。今月は神戸マラソンに初チャレンジです。行ったことのない街の風景を眺めながら走ることつて僕のマラソンを走る楽しさの一つです。いろんな風景を眺めながら神戸の街を楽しんできたいなと思います。目標は完走です!!

今

月は、本田直之さんの「何を捨て何を残すかで人生は決まる」という本を読みました。変化の激しい今の時代。だから何が起こるかがわからない世の中です。そんな時代だからこそ、この本に書かれていたいいなって感じたことを紹介したいなと思います。

わ

たしは「人生は壮大な実験だ」と思っています。特に今のような価値観の変化している時代には、他人との比較ではなく、自分で試すことがなによりも価値のある経験となります。一昔前までは何歳で部長になり、年収はこのくらいで退職したら退職金と年金でこんな暮らしをしていこう…というプランが描きやすい連続性のある社会でした。その時代は実験よりも、前例に沿った生き方が賢かったのかもしれません。しかし、今は良い意味でも、悪い意味でも何が起きるかわからない非連続の社会です。連続していないということは社会にも個人にもどんなことが起こるかわからないということです。

決

めつけた生き方では可能性を狭めるだけでなく、変化に弱いライフスタイルになってしまいます。決まりきった正解ではなく、典型的な人生もどんどんなってきてている時代には、常に実験を繰り返し、前例のない道を歩んでいかなければいけません。期待していた結果が出た時も、出なかった時も、実験したことでチャンスが広がっていくことはたしかです。また、テクノロジーの進化によって今後はますますおもしろいやり方、思いがけないチャンスが広がっていくかもしれません。やってみなければ、良し悪しは誰にもわからない。シンプルな教訓を大切にしていきましょう。日々を見直していくことの重要性。時には強制的に飛び降りることの大切さ。わたしは自戒も込めて、日産自動車のテレビCMで使われた矢沢永吉さんの、この言葉をよく思い出しています。

2種類の人間がいる。

やりたいことやっちゃう人とやらない人。

やりたいことやってきたこの人生。

おかげで痛い目にもあってきた。

散々恥もかいてきた。

誰かの言うことを素直に聞いてりや、

今よりずっと楽だったかもしれない。

でもね、これだけは言える。

やりたいことやっちゃう人生のほうが、間違いなくおもしろい。

俺はこれからもやっちゃうよ。

あんたはどうする?

生

活の中に小さな変化をつけていくことは、年齢や家庭環境に関係なく試すことができます。配偶者がいて、子どもがいて、家庭があり、守るべき物が多くなっていたとしても365日のうちほんの1週間だけでも実験に時間を割くこと。自分のためだけに使える時間を作ること。その試みが、あなたの次の5年、10年を大きく変えていくキッカケになります。大事なのは、本気で自分で考えを突き詰め、小さなことから試していくこと。すると、必ず本人にとって財産になる視点が得られます。あなたは、忙しさをやらないための言い訳に使ってはいないでしょうか?

「変

化」についての言葉を聞いたことがあります。『変化は断続する。切断されているから至るところに崖がある。だから、いつでも身軽に翔べることが大事である。このような時代に重い荷物を持っていては翔べはしない。ゆえに、いろいろな持ち物を捨てたり忘れたりすることが必要である。これからは「忘」と「捨」の時代である。変化は波及する。波及の時代にあって経営者は経営学の勉強をしきてはいけない。むしろ経営学以外の勉強をし、裾野を広げることによって波及する変化をつかまえ、味方にできる。文学や芸術や歴史、そして趣味の世界である。変化を味方にできる人間こそ、二十一世紀に生き残る人間である』

先

の見えない変化の時代にあっては、「何事もやってみなければわかりません」。理論や理屈をいくら言ったところで、未来を正確に見通せる人など誰もいないからです。だからこそ、「やってみること」「試してみること」が必要なのではないかなって思います。「人生は壮大な実験」です。変化を味方にできる人間でいたいなと思います。

毎日ブログを更新しています。現場や会社のこと、好きなアルバのカレーのことなど書いています。
こちらもぜひご覧ください!

4代目のブログ

毎日更新中!!



4代目の江口グループ現場だより

土木・建築・造園・ドライアイス洗浄と江口グループの工事現場を紹介します。
皆さんのご近所で見かけた時はよろしくお願ひします(^^)/



どんどんまつりの「あんどん行列」に参加しました！

10月13,14日に小松市の商工祭どんどんまつりが行われました。どんどんまつりは今年で43回目、昔から盛んな大太鼓をまつりの象徴とする響きに乗せてどんどん集まろう、どんどん産業を、文化を、そして市勢を発展させようとの願いをあらわしたのが、名前の由来なんだそうです。このお祭りは僕が生まれた1976年から続いているお祭りです。今年はあんどん行列に参加しました。あんどん行列は僕が子供の頃は賑やかにやっていましたし小学生の時に参加した思い出もあります。でも行列で事故があったらしく、長い間行わていませんでした。それが3年ほど前からあんどん行列が復活しました！そのあんどん行列に小松能美建設業協会の青年部が中心となって会員企業の社員が参加しました。協会としては何十年ぶりの参加だそうです。僕も小学生以来の参加です。江口グループからは8名が参加しました！小松天満宮を出発し、大川町、松任町、細工町そして駅前通りから小松駅までの約2kmの道のりを15の団体が練り歩きました～秋の夜にきらびやかな行列でした！沿道にも沢山の方が出ておいでて、昔の賑やかさを思い出したあんどん行列でした。



小松能美建設業協会のあんどん



江口グループのみんな



盛り上ったあんどん行列

河川の出水期が終わり、八丁川の工事が再開しました。

出水期とは川が増水しやすい時期のことをいいます。融雪の時期、集中豪雨（梅雨）や台風多いの時期が出水期にあたります。非出水期は、川が増水しない期間（出水期以外の期間）をいいます。一般に6月～10月頃が出水期にあたり、この時期は河川の工事が中止となります。今年の春から小松市長田町で行なっていた八丁川の護岸整備工事も出水期によって工事が中断していましたが、出水期が終わり工事が再開しました。また八丁川では何箇所も工事が行われています。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。



再開した八丁川の現場



順調に工事が進んでいます



新しい工事も始まりました

祝☆コンテストでダブル受賞！！！



受賞者の皆さんと！



2人ともおめでとう！

10月13日に木場潟秋の花廻廊フェスタハングギングバスケットコンテストの表彰式が行われ、プロ、一般のハングギング合わせて100点ほどの作品がありその中から江口グループの社員が2名表彰されました！前吉さんは一般ハングギング部門で小松市長賞のカブッキー賞！そしてハングギングマスターの人気投票一般部門で1位というダブル受賞でした！中田さんはコンテナプロ部門で奨励賞頂！素晴らしい結果で嬉しいですね。

アンケートに答えて金沢武士団の観戦チケットをゲットしよう

こないだから始まりました「アンケートに答えてスポーツ観戦チケットをゲットしよう」コーナー。たくさんの方からわくわくのアンケートを頂き大変嬉しく思っております。ありがとうございます。そして多くの声をいただいた皆さんの中から厳選なる抽選を行いチケットを送らせて頂いております。当選は発送をもって代えさせて頂いております。そして今月も行います。同封されているアンケートに答えると今月は抽選でペア3組、合計6名の方に金沢武士団のホームゲーム観戦チケットをプレゼントします。今シーズンのホームゲームのどの試合でも観戦できるチケットです！11月は金沢市と志賀町でのホームゲームが計6試合行われる予定です。開幕から今ひとつ波に乗り切れていない金沢武士団です。みんなで応援に行きチームにパワーを送りましょう！！



石川県のバスケットボールチーム



身近で見られる白熱したプレー



B1リーグを目指し応援しよう！

小松から福井へとつながった国道416号線を通ってきました

一般国道416号線は石川県小松市から福井県福井市を結ぶ道路です。これまで小松市新保町～福井県勝山市まで未開通でしたが、このたび工事が無事に終了し全線開通となりました。江口組もこの工事に携わってきました。この道路は小松市から勝山市まで最短距離で結ぶルートです。工事中はほとんど工事関係の車しか通っていませんでしたが、石川と福井の県境に着くまでに20台くらいの車とすれ違いました。バイクでツーリングしている方もいらっしゃいました。平日に行ったのですが土日はもっと増えるかもしれませんね。小松市の新保町から上の方は道路が整備されて走りやすい道路になっていました。ほんとキレイに仕上がって最高です。江口組が造った道路となるとまた格別でした(^^)県境から小松の方を眺めると山やけど、勝山の方は街を一望することができるいい景色でした！冬の間は閉鎖される道路です。今年行けるのももう少しの間だけですのでご注意ください！



新しく開通した416号線



福井県勝山市につながります



頂上から眺める勝山市

社員みんなで、腰痛改善ストレッチ&筋トレを行いました～

10月15日に会社のみんなで腰痛ストレッチと筋トレ教室をダイナミックさんからトレーナーの方に来ていただいて開催しました！実は江口グループは、けっこう腰痛社員が多いんです…社長の僕もそうなんです。これから寒い季節に突入すると、よけい腰痛が発症してしまうかもしれない予防のために、そして腰痛0を目指すために、みんなでストレッチ&筋トレを頑張りました。約30分、トレーナーの河畠さんにストレッチと筋トレをしっかりとご指導をしてもらいました。柔軟性と筋力。これが腰痛予防に大切です。そしてこの2つが腰痛だけじゃなく、怪我の予防につながるのだと思います。みんなで腰痛改善がんばろうと思います！



河畠さんの丁寧な指導



みんなで体幹！



腰痛対策バッチリ！

スタッフ通信

こんにちは。あつという間に11月ですね。
今月のテーマは“平成”という時代を振り返って
1番の思い出です。

平成元年に入社したので
「平成」は社会人としての人生
そのものです。次の〇〇は、
どんな時代に
お子のかな?

工事部

「平成」という時代を振り返る 僕の思い出
考えれば、考えるほど出てこないので…。(笑)
僕自身は当社に入社したことが一番の大変な出来事です。
「毎日の仕事」が楽しく、自分自身が大きく成長できた研修にも参加できました

工事部
酒井 夢大

学生時代が
一番楽しかったです！
毎日放課後バカな事
げました笑

工事部

平成10年(1998年)

江口組に入社しました。
お、というまに20年
そのころは、まだ"携帯電話を
持つてなかつたかだよ。



工事部

1番の出来事は
『結婚・子供誕生』
家族が増え、楽しい事
増えました。

工事部
酒井 基樹

平成3年にクラブチームの
全国大会(ハンドボール)で
日本一になったこと
(当時21才)

環境建設部

平成は私にとって生まれた時代ですので、少しだけいいなという気持ちです。1番の思い出というとむずかしいのですが、小・中・高の卒業は、やっぱり出来事として1番印象深いなと思います。

工事部
松原小亞美

お店を紹介、
みんなに
知ってほしいこと、
ご意見・ご感想などが
ございましたら
ご連絡下さい!

